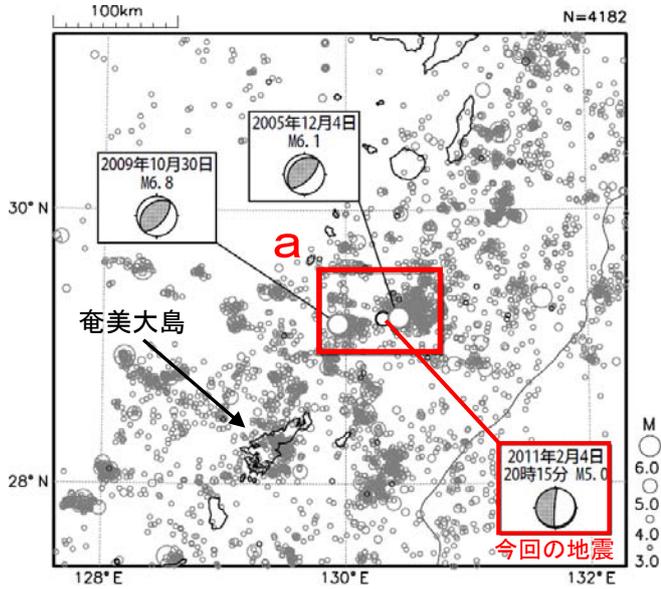


## 2月4日 奄美大島北東沖の地震

震央分布図 (1977年10月1日~2011年2月6日、 $M \geq 3.0$ 、深さ0~100km)

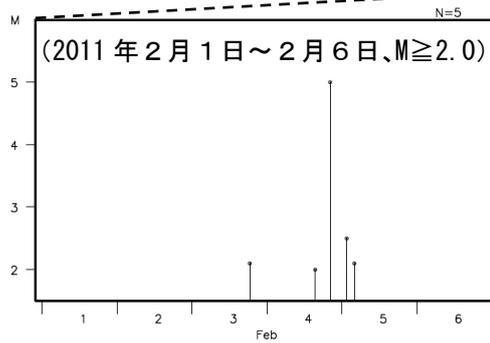
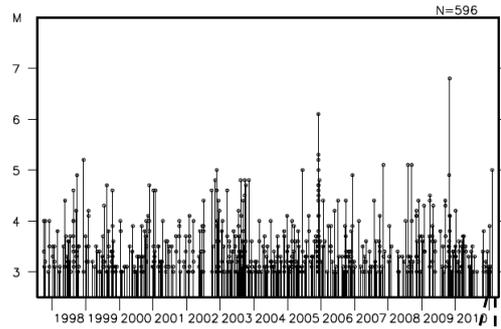
2011年1月以降の地震を濃く表示。発震機構はCMT解。



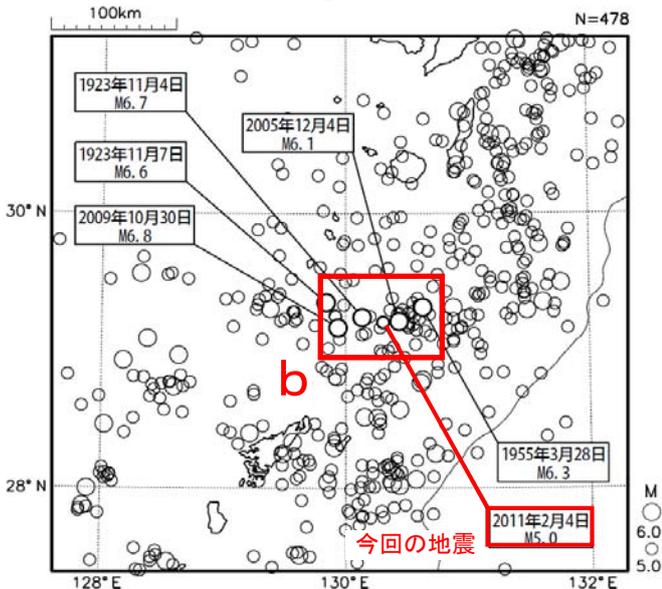
2011年2月4日 20時15分に奄美大島北東沖でM5.0の地震(最大震度3)が発生した。発震機構(CMT解)は東西方向に張力軸を持つ型であった。余震活動は低調である。

1977年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近(領域a)では、2005年12月4日にはM6.1の地震(最大震度3)が、2009年10月30日にはM6.8の地震(最大震度4)が発生している。

領域a内の地震活動経過図

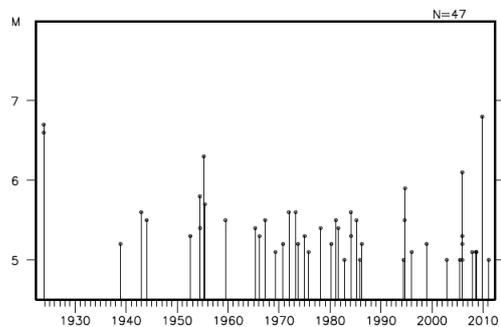


震央分布図 (1923年8月1日~2011年2月6日、 $M \geq 5.0$ 、深さ0~100km)



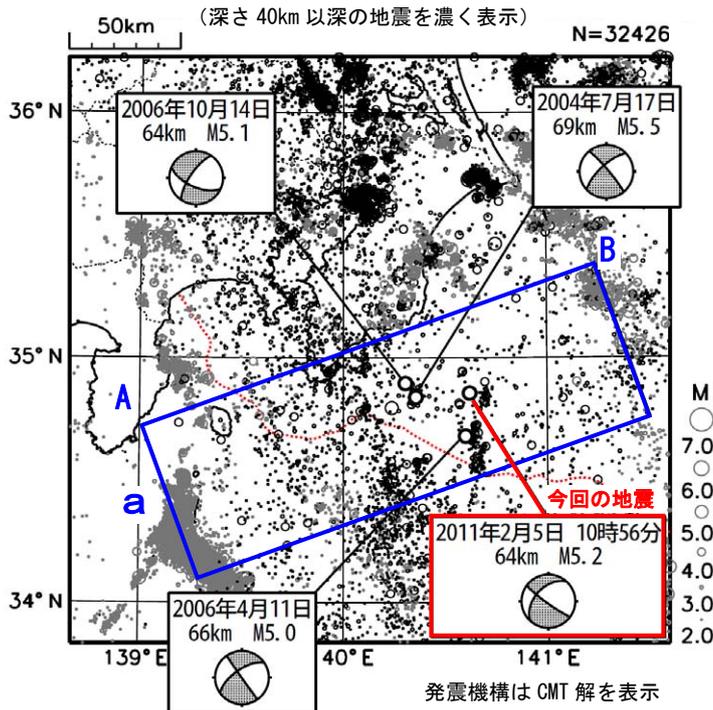
1923年8月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近(領域b)では、M6.0以上の地震が時々発生している。

領域b内の地震活動経過図



## 2月5日 千葉県南東沖の地震

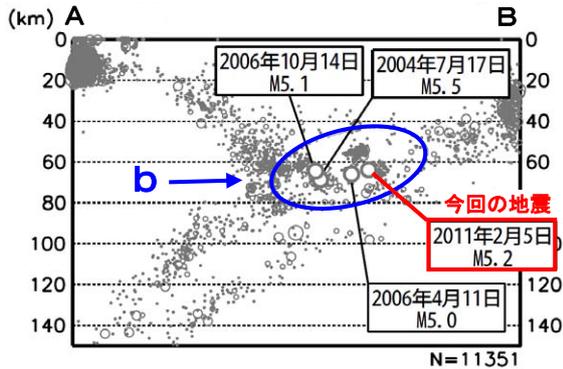
震央分布図 (1997年10月~2011年2月5日、  
深さ0~150km、 $M \geq 2.0$ )



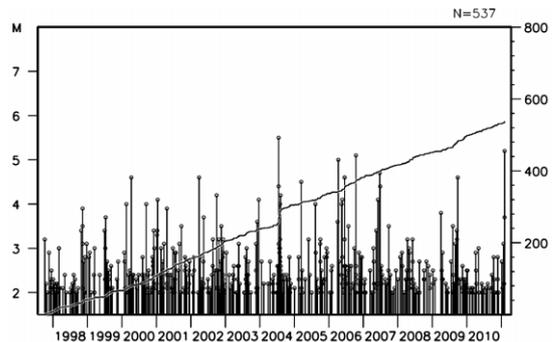
2011年2月5日10時56分に千葉県南東沖の深さ64kmでM5.2の地震(最大震度4)が発生した。この地震の発震機構(CMT解)は、東北東-西南西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型であった。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近(領域b)では、2004年7月17日にM5.5の地震(最大震度4)が発生するなど、M5.0以上の地震が時々発生している。

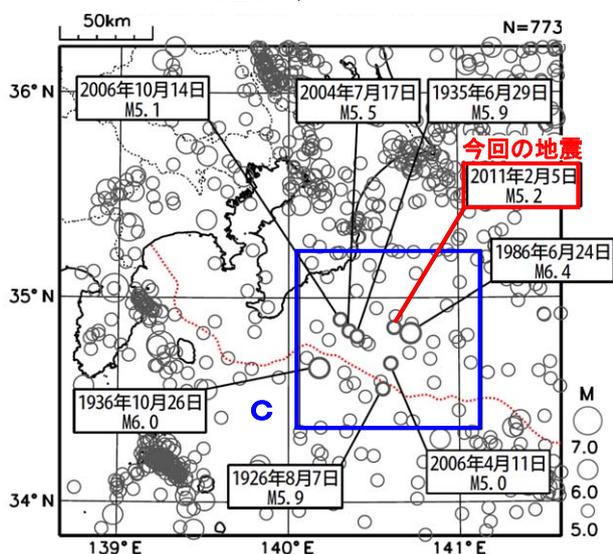
領域a内の断面図 (A-B投影)



領域b内の地震活動経過図、回数積算図



震央分布図 (1923年8月以降、深さ0~150km、 $M \geq 5.0$ )



1923年8月以降の活動を見ると、今回の地震の震源周辺(領域c)では1986年6月24日のM6.4の地震(最大震度4)が最大である。

領域c内の地震活動経過図

